

2007 年度

科目名 異文化コミュニケーションⅡ	対象学科・学年 文学部日文2 回生	担当者 中村 雅司
授業テーマ 情報ネットワークの意義を理解し、その技術的側面および社会的役割について学ぶことを目的とします。		
授業の概要と目標 本授業の内容と目標は、おおむね以下のとおりです。 1. 情報通信に関する技術的な基礎知識を習得する。 2. 情報ネットワークの社会的な役割やその活用例について学ぶ。 3. 情報ネットワークのあり方について考察する。 内容により受講者どうして議論をしたりグループワークをすることもあります。		
評価方法 出席状況と授業への参加の度合い、レポートにより評価します。		
テキスト 適宜、資料を配付します。	著者	出版社
参考書 適宜、紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 【スケジュール】 1. 情報ネットワークの歴史 情報ネットワークの誕生と発展 2. コミュニケーションのモデル化 人間が行うコミュニケーションの分析・モデル化 3. 情報ネットワークのモデル コミュニケーションとのアナロジーによる情報ネットワークの理解 4. 通信プロトコル (1) プロトコルの必要性和 OSI 階層モデル 5. 通信プロトコル (2) 標準的ネットワークプロトコル-TCP/IP 群 (1) 6. 通信プロトコル (3) 標準的ネットワークプロトコル-TCP/IP 群 (2) 7. 通信プロトコル (4) 通信データの分析 8. インターネット概論 インターネットの歴史と現状 9. 地域と情報ネットワーク(1) 各自治体でのネットワークの活用 10. 地域と情報ネットワーク(2) 地域住民活動と情報ネットワーク 11. セキュリティ技術 (1) 情報ネットワークにおけるセキュリティ技術 12. セキュリティ技術 (2) 暗号通信 13. インターネットとビジネス 新しいビジネス 14. 教育と情報通信 教育における情報ネットワークの活用 15. 情報ネットワークの将来像 【授業形態】 この授業は、情報ネットワーク技術とその社会的な存在意義について学ぶことを目的としています。したがって、おおむね講義形式で授業を行ないます。ただし、これらの理解のために、コンピュータを用いたり、若干のプログラミングを行なうこともあります。(ただし、プログラミング技術の修得が目的ではありませんし、受講するにあたり何らかの知識や技術を持つことを前提条件とすることはありません)		